

# 技術・家庭 (家庭分野)

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
2	東京書籍	東 書◆	家庭 002-72	A B 298	令和6年
6	教育図書	教 図◆	家庭 006-72	A 4 変形 296	
9	開隆堂出版	開隆堂◆	家庭 009-72	A B 314	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

## 1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
3冊	東書、教図、開隆堂

## 2 学習指導要領における教科・分野の目標等

### 【技術・家庭科の目標】

生活の営みに係る見方・考え方や技術の見方・考え方を働かせ、生活や技術に関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 生活と技術についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 生活や社会の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、表現するなど、課題を解決する力を養う。
- (3) よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

### 【家庭分野の目標】

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 家族・家庭の機能について理解を深め、家族・家庭、衣食住、消費や環境などについて、生活の自立に必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。
- (2) 家族・家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなど、これからの生活を展望して課題を解決する力を養う。
- (3) 自分と家族、家庭生活と地域との関わりを考え、家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。

【参考 学習指導要領解説 技術・家庭編「第1章 総説 2 技術・家庭科改訂の趣旨及び要点」から（抜粋）】

#### (1) 改訂の趣旨

中央教育審議会答申において、学習指導要領等改訂の基本的な方向性が示されるとともに、各教科等における改訂の具体的な方向性も示されている。今回の中学校技術・家庭科の改訂は、これらを踏まえて行われたものである。

答申の中で、中学校技術・家庭科の内容の見直しについては、次のように示されている。

#### ア 平成20年改訂の学習指導要領の成果と課題を踏まえた家庭科、技術・家庭科の目標の在り方

家庭科、技術・家庭科家庭分野においては、普段の生活や社会に出て役立つ、将来生きていく上で重要であるなど、児童生徒の学習への関心や有用感が高いなどの成果が見られる。一方、家庭生活や社会環境の変化によって家庭や地域の教育機能の低下等も指摘される中、家族の一員として協力することへの関心が低いこと、家族や地域の人々と関わること、家庭での実践や社会に参画することが十分ではないことなどに課題が見られる。また、家族・家庭生活の多様化や消費生活の変化等に加えて、グローバル化や少子高齢社会の進展、持続可能な社会の構築等、今後の社会の急激な変化に主体的に対応することが求められる。

目標とする資質・能力については、実践的・体験的な活動を通して、家族・家庭、衣食住、消

費や環境等についての科学的な理解を図り、それらに係る技能を身に付けるとともに、生活の中から問題を見いだして課題を設定しそれを解決する力や、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造しようとする態度等を育成することを基本的な考え方とする。

## イ 具体的な改善事項

### (7) 指導内容の示し方の改善

家庭科、技術・家庭科家庭分野については、次の3点から示し方を改善することが求められる。

第一には、小・中・高等学校の内容の系統性の明確化である。児童生徒の発達を踏まえ、小・中・高等学校の各内容の接続が見えるように、小・中学校においては、「家族・家庭生活」、「衣食住の生活」、「消費生活と環境」に関する三つの枠組みに整理することが適当である。

また、この枠組みは、「生活の営みに係る見方・考え方」も踏まえたものである。

第二には、空間軸と時間軸という二つの視点からの学校段階に応じた学習対象の明確化である。空間軸の視点では、家庭、地域、社会という空間的な広がりから、時間軸の視点では、これまでの生活、現在の生活、これからの生活、生涯を見通した生活という時間的な広がりから学習対象を捉えて指導内容を整理することが適当である。

第三には、学習過程を踏まえた改善である。生活の中から問題を見だし、課題を設定し、解決方法を検討し、計画、実践、評価・改善するという一連の学習過程を重視し、この過程を踏まえて基礎的な知識・技能の習得に係る内容や、それらを活用して思考力・判断力・表現力等の育成に係る内容について整理することが適当である。

### (4) 教育内容の見直し

#### (家庭分野)

「家族・家庭生活」、「衣食住の生活」、「消費生活・環境」に関する三つの内容で構成する。家庭の機能を理解し、家族や地域の人々と協働することや、幼児触れ合い体験、高齢者との交流等、人とよりよく関わる力を育成するための学習活動、食育を一層推進するための中学生の栄養と献立、調理や食文化などに関する学習活動を充実する。また、金銭の管理に関する内容や、消費生活や環境に配慮したライフスタイルの確立の基礎となる内容を充実するとともに、他の内容との関連を図り、実践的な学習活動を一層充実する。さらに、主として衣食住の生活において、日本の生活文化を継承する学習活動を充実する。

学習した知識・技能を実生活で活用するために、家庭や地域社会と連携を図った「生活の課題と実践」に関する内容を充実する。

## 3 教科書の調査研究

### (1) 内容

#### ア 調査研究の総括表（調査結果は「別紙1」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠（目標等）	数値データの単位
a 内容区分の量	教科の内容	ページ、%
b 実践的・体験的な活動を取り上げている箇所数	教科の内容	箇所
c 「生活の課題と実践」に関する内容のページ数	教科の内容	ページ
d キャリア教育に関する内容を取り上げている箇所数	教科の内容	箇所

e	安全・衛生に関する内容を取り上げている箇所数	教科の内容	箇所
f	持続可能な社会に関する内容を取り上げている単元数	教科の内容	個
g	発展的な内容を取り上げている箇所数	学習指導要領 総則	箇所

## イ 調査項目の具体的な内容（調査結果は「別紙2」）

### ① 調査項目の具体的な内容の対象とした事項

調査研究事項の a、b、e、f、g との関連で、次の事項について具体的に調査研究する。

- a 内容区分ごとの題材名・小題材名（別紙2-1）
- b 学習内容ごとの実践的・体験的な活動の内容（別紙2-2）
- e 安全・衛生に関する内容を取り上げている箇所（別紙2-3）
- f 持続可能な社会に関する内容を取り上げている単元名（別紙2-3）
- g 発展的な内容を取り上げている箇所（別紙2-3）

<その他>

- \*1 防災や自然災害の扱い（別紙2-4）
- \*2 持続可能な社会づくりの扱い（別紙2-5）
- \*3 障害者理解に関する扱い（別紙2-6）
- \*4 性差と家族についての扱い（別紙2-7）
- \*5 オリンピック・パラリンピックの扱い（別紙2-8）
- \*6 固定的な性別役割分担意識に関する記述等（別紙2-9）

### ② 調査対象事項を設定した理由

家庭分野の学習のねらいは、生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を育成することである。

- ・ a の項目については、現行の学習指導要領では、「A 家族・家庭生活」、「B 衣食住の生活」、「C 消費生活・環境」の三つの内容とし、小学校・中学校ともに系統性の明確化が図られたため、内容区分の量（ページ数）を調査することとした。）
- ・ b の項目については、家庭分野の目標に「衣食住などに関する実践的・体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し創造する資質・能力を」育成するとあることから、学習内容ごとの実践的・体験的な活動の内容を調査することとした。
- ・ c の項目については、上記「改訂の趣旨及び要点」に、「学習した知識・技能を実生活で活用するために、家庭や地域社会と連携を図った『生活の課題と実践』に関する内容を充実する。」とあることから、「生活の課題と実践」に関する内容を扱っている量（ページ数）を調査することとした。
- ・ d の項目については、学習指導要領解説に「保育士や栄養士など、学習内容に係る職業に携わる人材を活用し、話を聞くなどの活動を通して、職業観や勤労観を育成することにも配慮することが大切である。」とあることを踏まえ、キャリア教育に関する内容として様々な職業に就いている人からの言葉等を扱っている箇所を調査することとした。
- ・ e の項目については、製作、育成、調理等の実習の指導において、機具類、刃物類、引火性液体、電気、ガス、火気などを取り扱うため、安全の保持に十分に留意して学習指導を行う必要があるため、安全・衛生に関する内容を取り上げている箇所を調査することとした。
- ・ f の項目については、技術・家庭科の目標に「よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。」とあることを踏まえ、持続可能な社会に関する内容を取り上げている単元について調査することとした。
- ・ g の項目については、学習指導要領第1章総則「第2 教育課程の編成 3 教育課程の編成に

おける共通事項（1）内容等の取扱い「イ」に「学校において特に必要がある場合には、第2章以下に示していない内容を加えて指導することができる。」と示され、また、（3）「指導計画の作成等に当たっての配慮事項「イ」に「各教科等及び各学年相互間の関連を図り、系統的、発展的な指導ができるようにすること。」と示されていることを踏まえ、発展的な内容の扱いの有無及び取り上げている内容について調査することとした。

- ・ 東京都では、自然災害時における被害を最小化し、首都機能の迅速な復旧を図る総合的なリスクマネジメント方策の確立が喫緊の課題であり、防災教育の普及等により地域の防災力の向上が重要であることから、防災や自然災害の扱いについて調査する。（\*1）
- ・ 生徒には、豊かな創造性を備え持続可能な社会の創り手となることが期待される。学習指導要領に基づき、正しい理解ができるように、持続可能な社会づくりの扱いについて、調査する。（\*2）
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1である「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成を踏まえ、障害のある人も障害のない人もともに尊重し合いながら活躍できる社会、共生社会の実現を目指す上で、障害のある幼児・児童・生徒に対する理解を深められるようにするため、その扱いについて調査する。（\*3）
- ・ 性差と家族に関する表現については、東京都教育委員会教育目標の基本方針1に基づき、男女共同参画社会を目指すものの、男女の性差まで否定するものではないとの観点から、性差等に関する表現について、記述の内容を調査するとともに、「東京都男女平等参画基本条例」に基づき、適正な男女平等教育を推進するという観点から、男女が家庭生活における活動に対等な立場で参画する観点や家庭観について取り上げられている内容について調査する。また、「第2期東京都性自認及び性的指向に関する基本計画」の基本方針に基づき、多様な性に関する相互理解を一層推進する観点から、多様な性について取り上げている内容について調査した。（\*4）
- ・ 東京都教育委員会教育目標の基本方針2・3に基づき、文化・スポーツに親しみ、国際社会に貢献できる日本人を育成するという観点から、オリンピック・パラリンピックの扱いについて調査する。（\*5）
- ・ 東京都教育委員会の基本方針1及び東京都の男女平等参画推進の施策を踏まえ、固定的な性別役割分担意識の解消や、「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」に気付いて言動等を見直していくなど、男女の平等を重んずる態度を養うことができるよう、その扱いについて調査する。（\*6）

### ③ 調査研究の方法

- a 内容区分については、学習内容ごとに例示された題材名・小題材名及びページ数を整理する。関連する学習内容を組み合わせて構成されたものについては、主となる内容を選択する。
- b 「調理」、「被服」、「幼児や高齢者との関わり」に関する実践的・体験的な活動の内容を整理する。
- e 安全・衛生に関する記述のある箇所について、その内容を整理する。
- f 持続可能な社会に関する内容を取り上げている単元名と掲載ページを整理する。
- g 発展的な内容については、義務教育諸学校教科用図書検定基準第2章2(16)に基づき、発展的な学習内容以外のものと区別して、発展的な学習内容であることが明示されているものを整理する。

#### <その他>

- \*1 防災や自然災害について取り上げている項目及び記述の概要を調査する。
- \*2 持続可能な開発目標について取り上げられている項目を調査する。
- \*3 障害者理解を深める単元・項目・記述の概要を調査する。
- \*4 性差（多様な性に関することを含む）と家族に関する表現について取り上げている内容について調査する。
- \*5 オリンピック・パラリンピックについて取り上げている項目及び記述の概要について調査する。
- \*6 固定的な性別役割分担意識について考える単元・項目・記述の概要を調査する。

### (2) 構成上の工夫（調査結果は「別紙3」）

以下の観点により、箇条書きで記述する。

- ア 生徒の学習意欲を高めるための工夫
- イ 実習を分かりやすく示すための工夫
- ウ 職業観・勤労観に関連する内容の取り上げ方の工夫
- エ 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫
- オ ユニバーサルデザインの視点
- カ デジタルコンテンツの扱い

「別紙1」 【 (1)内容 ア 調査研究の総括表 】 (中学校 技術・家庭 家庭分野)

項目 発行者	a 内容区分の量 (ページ数)				b 実践的・体験的な活動を取り上げている箇所数				c 「生活の課題と実践」に関する内容のページ数	d 上げキャリア教育に関する内容を取り上げている箇所数	e 安全・衛生に関する内容を取り上げている箇所数	f 持続可能な社会に関する内容を取り上げている単元数	g 発展的な内容を取り上げている箇所数
	A 「家族・家庭生活」	B 「衣食住の生活」	C 「消費生活・環境」	計	①調理に関する事項	②被服に関する事項	③幼児や高齢者との関わりに関する事項	計					
	東書	59 23.5%	164 65.3%	28 11.2%	251 100.0%	53	24	12					
教図	56 21.5%	160 61.5%	44 16.9%	260 100.0%	59	13	9	81	10	10	42	6	7
開隆堂	72 25.9%	176 63.3%	30 10.8%	278 100.0%	52	15	12	79	12	18	32	8	14
平均値	62.3	166.7	34.0	263.0	54.7	17.3	11.0	83.0	11.0	15.3	36.3	6.7	10.0

表中の「平均値」は小数点以下第2位を四捨五入した。

a 内容区分ごとのページ数及び割合を示している。

b 学習内容ごとの実践的・体験的な活動を数えたものである。

①調理に関する事項・・・調理実習の題材を数えたものである。

②被服に関する事項・・・被服実習の題材を数えたものである。

③幼児や高齢者との関わりに関する事項・・・幼児や高齢者と直接に接する体験についてに記載されている箇所を数えたものである。(事前、事後の指導、注意事項等は含めない。)

c 「生活の課題と実践」を取り上げているページ数を数えたものである。

d 様々な職業に就いている人からの言葉等をコラムなどで取り上げている箇所数を数えたものである。

「プロに聞く!」、「メッセージ」、「センパイに聞こう!」、「先輩からのエール」を数えたものである。

e 安全、衛生のマークが付してある箇所を数えたものである。

f 持続可能な社会に関する内容を取り上げている単元を数えたものである。

g 「発展」のマークが付してある箇所を数えたものである。

「別紙2-1」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 東書】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

○は、b 実践的・体験的な活動を取り上げている題材名

a 内容区分ごとの題材名・小題材名					
A 「家族・家庭生活」	ページ数	B 「衣食住の生活」	ページ数	C 「消費生活・環境」	ページ数
1 編 未来につながる家庭分野		自ら生活をつくる	2	消費者として意志決定する	2
2 章 私たちの家族と家庭生活		2 編 私たちの食生活	2	5 編 私たちの消費生活と環境	2
1 私たちの家族と家庭生活	2	1 章 食事の役割と中学生の栄養の特徴	2	1 章 私たちの消費生活	
2 中学生と家族の1日の家庭生活○	2	1 食事の役割○	2	1 消費者としての自覚	2
3 私たちがになう家族・家庭の機能○	2	2 私たちの食生活	2	2 購入方法と支払方法	2
ともに生きる	2	3 栄養素の種類と働き	2	3 バランス良く計画的な金銭管理○	2
6 編 私たちの成長と家族・地域	2	4 中学生に必要な栄養	2	4 消費者トラブルとその対策	4
1 章 家族・家庭生活での自立		2 章 中学生に必要な栄養素を満たす食事		2 章 責任ある消費者になるために	
1 家庭生活の協力・協働○	2	1 食品に含まれる栄養素○	2	1 何を考えて決めますかー意思決定のプロセスー○	4
2 章 幼児の生活と家族		2 6つの食品群と食品群別摂取量の目安		2 消費者としてできることー権利と責任ー	2
1 幼い頃の振り返り○	2	3 バランスの良い献立作り○	2	4 3章 持続可能な消費生活	
2 幼児の体の発達	2	3 章 調理のための食品の選択と購入	2	1 省エネルギーと持続可能な社会	4
3 幼児の心の発達○	4	1 食品の選択と購入	4	2 持続可能な消費生活を目指して	2
4 幼児の1日の生活○	4	2 生鮮食品の特徴	2	・学習のまとめ	2
5 支えられて身につける生活習慣	2	3 加工食品の特徴	4		
6 幼児の生活と遊び	2	4 食品の保存と食中毒の防止	2		
7 遊びを豊かにする物○	2	4 章 日常食の調理と地域の食文化			
8 幼児との関わり方の工夫○	10	1 日常食の調理	2		
9 幼児との関わりを生活に生かす○	2	・いつも確かめよう 調理の基礎技能○	10		
1 0子どもにとっての家族○	6	2 野菜・いもの調理○	6		
3 章 持続可能な家庭・地域生活		3 肉の調理○	8		
1 家族との関わり○	2	4 魚の調理○	10		
2 家族や地域の高齢者との関わり○	2	5 日本の食文化と和食の調理○	6		
3 地域での協働を目指して○	4	5 章 持続可能な食生活			
学習のまとめ	2	1 持続可能な食生活を目指して○	6		
自分らしく生きる	1	・学習のまとめ	2		
		・食品成分表	4		
		3 編 私たちの衣生活	2		
		1 章 衣服の選択と手入れ			

「別紙2-1」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 東書】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

○は、b 実践的・体験的な活動を取り上げている題材名

a 内容区分ごとの題材名・小題材名					
A 「家族・家庭生活」	ページ数	B 「衣食住の生活」	ページ数	C 「消費生活・環境」	ページ数
		1 衣服の役割○	2		
		2 私らしさとT. P. O. 一着方の工夫ー○	2		
		3 日本の衣服の文化○	4		
		4 衣服の手入れ①ー衣服の補修ー○	1		
		・いつも確かめよう 衣服の補修○	3		
		5 衣服の手入れ②ー衣服の洗濯と保管ー○	4		
		・いつも確かめよう 衣服の洗濯と保管○	4		
		6 衣服計画と必要な衣服の洗濯○	4		
		2章 生活を豊かにするために			
		1 作って楽しい布作品○	4		
		・いつも確かめよう 製作の基礎技能○	16		
		3章 持続可能な衣生活			
		1 持続可能な衣生活を目指して	2		
		・学習のまとめ	2		
		4編 私たちの住生活	2		
		1章 住まいの役割と安全な住まい方			
		1 住まいの役割○	4		
		2 住まいの気候風土の関わり	4		
		3 健康で快適な室内環境○	2		
		4 家族の住まいを安全・安心に○	4		
		5 災害への対策○	4		
		2章 持続可能な住生活			
		1 持続可能な住生活を目指して	2		
		・学習のまとめ	2		

「別紙2-1」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 教図】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

○は、b 実践的・体験的な活動を取り上げている題材名

a 内容区分ごとの題材名・小題材名					
A 「家族・家庭生活」	ページ数	B 「衣食住の生活」	ページ数	C 「消費生活・環境」	ページ数
1章 家族・家庭や地域のかかわり	2	B編 衣食住の生活	2	C編 消費生活・環境	2
1 家族の一員としてできることを考えよう	4	1章 健康と食生活	4	1章 私たちの消費生活	4
2 家族関係をよりよくする方法を考えよう	6	1 食事の役割を考えよう	2	1 買い物を取り返してみよう	4
3 高齢者のかかわりを知ろう○	2	2 健康によい食習慣について考えよう○	4	2 契約の意味を考えよう	4
4 家庭生活と地域のかかわりを知ろう	4	・学びを生かそう	2	3 いろいろな販売方法や支払い方法を知ろう	6
・学びを生かそう	2	2章 何をどれだけ食べたらよいか	2	4 消費者トラブルを防ごう○	4
・章末のまとめ	1	1 栄養素の種類と働きを知ろう	2	5 消費者を守る仕組みを知ろう	4
・センパイに聞こう!	1	2 中学生に必要な栄養の特徴を知ろう	2	・学びを生かそう	2
2章 幼児の生活と家族	2	3 食品に含まれる栄養素を調べよう	2	2章 消費者の権利と責任	2
1 幼児の体の発達を知ろう	2	4 1日に必要な食品の種類や概量を知ろう○	4	1 消費者の権利について考えよう	2
2 幼児の心の発達を知ろう	4	5 1日分の献立を考えよう	12	2 消費者の責任について考えよう	2
3 幼児の生活習慣の身につけ方を知ろう	2	3章 調理と食文化	4	3 消費生活が社会に与える影響を考えよう○	6
4 幼児の生活の特徴を知ろう○	4	1 食品の選択と購入について考えよう	6	4 環境に及ぼす影響を考えて行動しよう	4
5 幼児の遊びと発達のかかわりを知ろう	6	2 購入した食品を適切に保存しよう	2	・学びを生かそう	2
6 幼児の発達を支えるおとなの役割を考えよう	2	3 調理の基礎を知ろう○	10	・章末のまとめ	1
7 幼児とふれ合ってみよう○	8	4 肉を調理しよう○	8	・センパイに聞こう!	1
・学びを生かそう	2	5 魚を調理しよう○	8		
・章末のまとめ	1	6 野菜を調理しよう○	6		
・センパイに聞こう!	1	・組み合わせをつくろう○	2		
		・弁当をつくろう○	2		
		・間食をつくろう○	2		
		7 地域の食文化を知ろう	4		
		8 和食の調理をしてみよう	4		
		・学びを生かそう	2		
		・章末のまとめ	1		
		・センパイに聞こう!	1		
		4章 私たちの衣生活	2		
		1 衣服の働きを知ろう	2		

「別紙2-1」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 教図】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

○は、b 実践的・体験的な活動を取り上げている題材名

a 内容区分ごとの題材名・小題材名					
A 「家族・家庭生活」	ページ数	B 「衣食住の生活」	ページ数	C 「消費生活・環境」	ページ数
		2 目的に合わせて自分らしく着よう○	4		
		3 自分に合った衣服を手に入れよう	6		
		4 衣服の手入れをしよう○	8		
		5 衣服を計画的に活用できるようになろう	2		
		5章 生活を豊かにする製作			
		1 布を使ってつくってみよう○	18		
		・学びを生かそう	2		
		・章末のまとめ	1		
		・センパイに聞こう！	1		
		6章 私たちの住生活	2		
		1 住まいの働きを知ろう	4		
		2 家族が暮らしやすい住まい方を考えよう	4		
		3 健康を守る室内環境の整え方を考えよう	2		
		4 家庭内事故から家族を守ろう	4		
		5 災害に備えた安全な住まい方を考えよう	4		
		・学びを生かそう	2		
		・章末のまとめ	1		
		・センパイに聞こう！	1		

「別紙2-1」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 開隆堂】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

○は、b 実践的・体験的な活動を取り上げている題材名

a 内容区分ごとの題材名・小題材名					
A 「家族・家庭生活」	ページ数	B 「衣食住の生活」	ページ数	C 「消費生活・環境」	ページ数
A 家族・家庭生活	2	B 衣食住の生活	2	C 消費生活・環境	2
家族・家庭・地域		食生活		1 家庭生活と消費	
1 今の自分とこれから		1 人間にとっての食事		消費生活のしくみ	2
これまでとこれからの自分	4	1 食事の役割	2	2 購入・支払いと生活情報	
2 家庭のはたらきと家庭の仕事		2 毎日の食習慣と健康の基本	2	1 購入のときに考えること	2
家庭の仕事○	4	3 食事の役割と調理○	2	2 商品情報から見えること	2
3 様々な家族・家庭		食品の名前を知っていますか	2	3 いろいろな購入方法○	2
1 多様な家族	4	2 食品と栄養素		4 現金以外の支払い方法	2
2 多様な家族関係	4	1 食品と栄養素をつなぐ	2	3 消費者被害と消費者の自立	
他者を理解すること○	2	目に見えない栄養素を見よう○	2	1 消費者の権利と責任	4
家庭生活を支える社会	2	2 栄養素のはたらき	2	2 身近に起こっている消費者被害	2
幼児の生活	2	食べものは体の中でどうなるのかみてみよう	2	3 売買契約の成立と解約	2
4 幼児の生活と家庭		3 中学生に必要な食事		4 自立した消費者になるために	2
1 幼児期とつながっている今の自分	4	1 中学生の発達と必要な栄養	8	4 持続可能な社会に向けて	
2 幼児の体の発達	2	2 目で見て判断 ～栄養バランス～	2	1 消費生活が環境に与える影響○	2
3 幼児の心の発達○	2	4 日常食の料理と地域の食文化		2 地球環境を守る私たちの暮らし方	2
4 幼児の1日の生活と生活習慣	4	1 食品と調理○	2	3 持続可能な社会の実現をめざして○	2
5 幼児と遊び	2	調理の前に知っておきたいポイント	6	学習のまとめ	2
6 遊びを支える環境	4	2 生鮮食品の選択と保存	2		
7 家族や周囲のおとなの役割	2	3 肉の特徴と調理○	10		
5 幼児が安心できるかわり		4 魚の特徴と調理○	8		
1 ふれ合い体験の前に○	2	5 野菜の特徴と調理○	6		
2 ドキドキワクワクふれ合い体験○	6	ホッとするおやつタイム○	2		
3 ふれ合い体験は幼児からの贈り物○	2	6 加工食品の選択と保存○	6		
4 子どもの成長と地域	3	7 受け継がれてきた食文化○	8		
子どもの健やかな成長のために	3	5 献立づくり○	2		
6 かかわり合う地域と家庭		1 日分の献立	4		
1 生活を支える地域	2	お弁当をつくろう○	2		
2 地域で活動する高齢者○	2	6 持続可能な食生活			
3 多様な人々が暮らす地域	2	持続可能な食生活をめざして	4		
7 持続可能な家庭生活		学習のまとめ	2		
誰もが尊重される家庭・地域の生活	4	食品成分表	4		
学習のまとめ	2	衣生活	2		
		1 衣服のはたらきと手入れ			
		1 どうして衣服を着るのだろう	2		

「別紙2-1」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 開隆堂】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

○は、b 実践的・体験的な活動を取り上げている題材名

a 内容区分ごとの題材名・小題材名					
A 「家族・家庭生活」	ページ数	B 「衣食住の生活」	ページ数	C 「消費生活・環境」	ページ数
		2 衣服は何でできているのだろう 進化する素材 3 衣服の手入れ○ 4 洗濯の準備 5 洗濯機で洗濯してみよう 6 補修や収納・保管 2 衣服の選択と着方 1 新たに衣服が必要になったとき 2 既製服の選び方 3 自分らしい着方 4 和服の文化にふれてみよう 3 布を用いた作品で生活を演出 生活を豊かにするものの製作○ 4 持続可能な衣生活 環境に配慮した衣生活 学習のまとめ 住生活 1 人間にとっての住まい 人間の生活を支える住まい 2 生活に必要な住空間 1 生活行為と空間 2 家族の変化と心地よい空間の使い方 3 自然とともにある住生活 日本の気候風土と住まい 4 安全で健康的な住生活 1 家庭内事故への備え 2 室内環境を健康に保つ 3 災害に備えた空間 5 持続可能な住生活 未来を見すえた住まい方 学習のまとめ	3 1 2 2 2 4 2 2 2 4 16 4 2 2 2 2 2 2 10 4 2		

「別紙2-2」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 東書】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

b 学習内容ごとの実践的・体験的な活動の内容		
1 調理に関する事項	2 被服に関する事項	3 幼児や高齢者との関わりに関する事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・具だくさんみそ汁</li> <li>・肉じゃが</li> <li>・青菜のごまあえ</li> <li>・野菜と春雨のスープ</li> <li>・とん汁</li> <li>・ポテトサラダ</li> <li>・蒸し野菜サラダ</li> <li>・野菜の焼き浸し</li> <li>・ハッシュドポテト</li> <li>・れんこんのきんぴら</li> <li>・青菜と卵のいためもの</li> <li>・切干しだいこんの煮物</li> <li>・キャベツのレンジ蒸し</li> <li>・ぶた肉のしょうが焼き</li> <li>・こまつなの変り浸し</li> <li>・キャベツと油揚げのみそ汁</li> <li>・ハンバーグ</li> <li>・ブロッコリーのツナマヨソース</li> <li>・ミネストローネスープ</li> <li>・ホワイトシチュー</li> <li>・ぶた肉と野菜の重ね蒸し</li> <li>・チキンソテー</li> <li>・スパゲッティミートソース</li> <li>・焼きぎょうざ</li> <li>・チンジャオロースー</li> <li>・さけのムニエル</li> <li>・ラタトゥイユ</li> <li>・コーンクリームスープ</li> <li>・さばのみそ煮</li> <li>・きゅうりとわかめの酢の物</li> <li>・かきたま汁</li> <li>・いわしのかば焼き丼</li> <li>・魚の鍋照り焼き</li> <li>・さけのホイルちゃんちゃん焼き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニトートバッグ</li> <li>・タブレット用マイバッグ</li> <li>・リバーシブルバッグ</li> <li>・手ぬぐいのエコバッグ(丸・角)</li> <li>・防災リュック</li> <li>・蓋、まち付き防災リュック</li> <li>・まち、ポケット付き防災リュック</li> <li>・小物用巾着袋</li> <li>・ブックカバー</li> <li>・ハーフパンツ</li> <li>・ティッシュボックスカバー</li> <li>・ポケットティッシュケース</li> <li>・あずま袋</li> <li>・ファスナーポーチ</li> <li>・マスクケース</li> <li>・衣服のリフォーム・リメイク(ハーフパンツ)</li> <li>・衣服のリフォーム・リメイク(ティッシュカバー)</li> <li>・衣服のリフォーム・リメイク(エプロン、オーバーオール)</li> <li>・幼児のおもちゃ(カラフル魚)</li> <li>・幼児のおもちゃ(組み合わせ絵本)</li> <li>・手入れに挑戦しよう</li> <li>・衣服の表示を調べよう</li> <li>・一枚の布を活用しよう</li> <li>・布の繊維の種類を調べてみよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼い頃のことを調べよう</li> <li>・幼児の世界を体験しよう</li> <li>・幼児を観察しよう</li> <li>・幼児のおやつ</li> <li>・おもちゃを作ろう</li> <li>・幼児の施設などを調べよう</li> <li>・幼児の施設に行こう</li> <li>・中学校へようこそ～学校探検ツアー～</li> <li>・オンラインで交流しよう～保育士さんにインタビュー～</li> <li>・触れ合い体験をまとめよう</li> <li>・高齢者との関わり方を体験しよう</li> <li>・演じてみよう(設定2)困っている高齢者との出会い</li> </ul>

「別紙2-2」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 東書】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

b 学習内容ごとの実践的・体験的な活動の内容		
1 調理に関する事項	2 被服に関する事項	3 幼児や高齢者との関わりに関する事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・いわしのつみれ汁</li> <li>・簡単アクアパッツァ</li> <li>・たらの塩蒸しごまだれかけ</li> <li>・ちぎりキャベツとツナのしょうゆいため</li> <li>・オープンオムレツ</li> <li>・だし巻き卵</li> <li>・いりどり (がめ煮、筑前煮)</li> <li>・ドライカレー</li> <li>・昆布とかつお節のソフトふりかけ</li> <li>・いっしょ煮込みのトマトペンネ</li> <li>・ミニおにぎり</li> <li>・カレービーフン</li> <li>・ヒラヤーチー</li> <li>・マカロニきな粉</li> <li>・野菜の蒸しパン</li> <li>・フルーツ寒天</li> <li>・かぼちゃの茶巾、さつまいもの茶巾</li> <li>・自作ドレッシングを作ろう</li> <li>・調理法による違いを比べてみよう</li> </ul>		

「別紙2-2」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 教図】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

b 学習内容ごとの実践的・体験的な活動の内容		
1 調理に関する事項	2 被服に関する事項	3 幼児や高齢者との関わりに関する事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フルーツ寒天ゼリー</li> <li>・ さつまいものジュース煮</li> <li>・ マカロニきな粉</li> <li>・ ホットケーキ</li> <li>・ ぶた肉のしょうが焼き</li> <li>・ ハンバーグステーキ</li> <li>・ 肉じゃが</li> <li>・ シュウマイ</li> <li>・ いわしのかば焼き</li> <li>・ 煮魚</li> <li>・ ムニエル</li> <li>・ 魚のホイル蒸し</li> <li>・ とん汁</li> <li>・ 筑前煮</li> <li>・ 野菜ときのこのオープン焼き</li> <li>・ 蒸し野菜サラダ</li> <li>・ 野菜サラダ</li> <li>・ ポテトサラダ</li> <li>・ にんじんグラッセ</li> <li>・ 切り干しだいこんのあえ物</li> <li>・ 粉ふきいも</li> <li>・ わかめときゅうりの酢の物</li> <li>・ ほうれんそうのごまあえ</li> <li>・ ひじきのいため煮</li> <li>・ ミートソーススパゲッティ</li> <li>・ カレーライス</li> <li>・ 塩焼きそば</li> <li>・ チャーハン</li> <li>・ ピザトースト</li> <li>・ かきたま汁</li> <li>・ 野菜スープ</li> <li>・ ポトフ</li> <li>・ ミネストローネ</li> <li>・ コーンスープ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ あづま袋</li> <li>・ ぞうきん</li> <li>・ ボックスティッシュ携帯用ケース</li> <li>・ おじゃみクッション</li> <li>・ 私の防災袋</li> <li>・ 布のボックス</li> <li>・ 私だけのオリジナルエプロン</li> <li>・ 浴衣を自分で着てみよう</li> <li>・ 身近な衣服の繊維について調べよう</li> <li>・ しみ抜きをしてみよう</li> <li>・ アイロンをかける</li> <li>・ スナップをつけ、自己評価してみよう</li> <li>・ 自分の衣服を点検し、考えてみよう</li> <li>・ 地域にある伝統的な布地について調べてみよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家族の役を演じ、家族とのかかわり方について考えてみよう</li> <li>・ 高齢者の疑似体験をしてみよう</li> <li>・ 高齢者とかかわり方</li> <li>・ 地域の中で、中学生ができることを考えてみよう</li> <li>・ 伝承遊びや昔の遊び道具について調べてみよう</li> <li>・ 幼児とふれ合ってみよう</li> <li>・ 幼児を観察してみよう。</li> <li>・ ふれ合い実習の経験をいかし、身近な人に聞いてみよう</li> </ul>

「別紙2-2」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 教図】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

b 学習内容ごとの実践的・体験的な活動の内容		
1 調理に関する事項	2 被服に関する事項	3 幼児や高齢者との関わりに関する事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・わかめとうふのスープ</li> <li>・ピーマンの塩こんぶあえ</li> <li>・きんぴらごぼう</li> <li>・えのきのバターしょうゆ</li> <li>・おにぎり</li> <li>・いなりずし</li> <li>・卵焼き</li> <li>・じゃがいものお焼き</li> <li>・れんこんもち</li> <li>・みたらし団子</li> <li>・蒸しパン</li> <li>・牛乳かん</li> <li>・ご飯を炊いてみよう！</li> <li>・「食習慣すごろく」をつくってみよう！</li> <li>・食品成分表で調べてみよう</li> <li>・食品の重さをはかってみよう！</li> <li>・栄養バランスのよい、1日分の献立を考えてみよう</li> <li>・米や牛乳の加工品にはどのようなものがあり、どのように製造されているか調べてみよう。</li> <li>・小学校で調理実習に取り組んだときの服装や、衛生面で気を付けてことをふりかえろう。</li> <li>・あなたの家にはどのような調理器具があるか調べてみよう。</li> <li>・それぞれの切り方はおもにどのような料理で使われているか調べてみよう。</li> <li>・地域の食材を使ったおやつやデザートには、どのようなものがあるだろうか。レシピを調べてつくってみよう。</li> <li>・自分が住む地域の食材について調べてみよう</li> <li>・だしとうま味のおいしさを比べてみよう</li> <li>・地域の食材を用いた和食の調理をしてみよう</li> </ul>		

「別紙2-2」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 開隆堂】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

b 学習内容ごとの実践的・体験的な活動の内容		
1 調理に関する事項	2 被服に関する事項	3 幼児や高齢者との関わりに関する事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・団子をみんなでつくってみよう</li> <li>・とうふのすまし汁</li> <li>・しょうが焼き</li> <li>・青菜のおひたし</li> <li>・だいこんのみそ汁</li> <li>・煮込みハンバーグ</li> <li>・ハンバーガー</li> <li>・せん切り野菜スープ</li> <li>・蒸しどり</li> <li>・牛丼</li> <li>・シチュー</li> <li>・ぶた肉の甘酢あん</li> <li>・煮魚</li> <li>・きゅうりとわかめの酢のもの</li> <li>・えのきと油揚げのすまし汁</li> <li>・つみれ汁</li> <li>・かば焼き</li> <li>・ムニエル</li> <li>・白身魚のホイル蒸し</li> <li>・蒸し野菜のサラダ</li> <li>・青菜の卵とじ</li> <li>・筑前煮</li> <li>・ミネストローネ</li> <li>・豆腐団子みたらし風&amp;煎茶</li> <li>・バナナマフィン&amp;ロイヤルミルクティー</li> <li>・いももち</li> <li>・オレンジ寒天ゼリー</li> <li>・米粉蒸しパン</li> <li>・プリン</li> <li>・さんまのかば焼き缶スパゲティ</li> <li>・焼き鳥缶の炊き込みご飯</li> <li>・大豆とひじきの煮物</li> <li>・切干しだいこんのサラダ</li> <li>・パッククッキング ～カレーうどん～</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ファイルカバー</li> <li>・タブレット端末ケース</li> <li>・非常持ち出し袋</li> <li>・ハーフパンツ</li> <li>・マスク</li> <li>・三角巾</li> <li>・ごっこ遊び道具(エプロン)</li> <li>・ごっこ遊び道具(リストバンド)</li> <li>・ごっこ遊び道具(変身ベルト)</li> <li>・リメイク(リバーシブルバッグ)</li> <li>・リメイク(道具入れ)</li> <li>・しみ抜き</li> <li>・体育着の取扱い表示を見て、洗濯方法について調べよう</li> <li>・カラーコーディネート</li> <li>・ゆかたを着てみよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他者を理解すること 別の人間になって演じてみよう</li> <li>・3歳児がおもちゃを「買って!」と泣いている。ロールプレイング</li> <li>・幼児とのふれ合いの対応を考える</li> <li>・保育所や幼稚園、認定こども園に行ってみよう</li> <li>・幼児を学校に招待してみよう</li> <li>・幼児といろいろな方法で交流をしてみよう</li> <li>・幼児の世界を体験してみよう</li> <li>・子育て支援センターや子育てサークルに行ってみよう</li> <li>・壁新聞やレポートにまとめよう</li> <li>・訪問先へお礼の手紙を書こう</li> <li>・高齢者の身体的な特徴を知ろう</li> <li>・立ち上がりや歩行の介助を体験してみよう</li> </ul>

「別紙2-2」【(1) 内容イ 調査項目の具体的な内容 開隆堂】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

b 学習内容ごとの実践的・体験的な活動の内容		
1 調理に関する事項	2 被服に関する事項	3 幼児や高齢者との関わりに関する事項
<ul style="list-style-type: none"> <li>・けんちん汁をつくってみよう</li> <li>・手打ちうどんをつくってみよう</li> <li>・だいこんとにんじんの皮のきんぴら</li> <li>・昆布チップス</li> <li>・リメイクカレードリア</li> <li>・きんぴらごぼう</li> <li>・ピーマンのナムル</li> <li>・野菜のグラタン風</li> <li>・かぼちゃの煮もの</li> <li>・さつまいもとりんごの重ね煮</li> <li>・ジャーマンポテト</li> <li>・青菜のごまあえ</li> <li>・とん汁</li> <li>・コーンスープ</li> <li>・わかめスープ</li> <li>・目に見えない栄養素を見てみよう</li> <li>・だし汁の“おいしさ”を味わってみましょう</li> <li>・地域の雑煮を調べてつくってみよう</li> </ul>		

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 東書】 (中学校 技術・家庭 家庭分野)

e 安全・衛生に関する内容を取り上げている箇所	f 持続可能な社会に関する内容を取り上げている単元	g 発展的な内容を取り上げている箇所
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習を楽しく安全に進めよう</li> <li>・けがの応急手当</li> <li>・感染症などへの対策</li> <li>・家庭で実践するときは</li> <li>・手の洗い方</li> <li>・食物アレルギーについて考えよう</li> <li>・食品の保存</li> <li>・ペットボトル飲料の飲み方</li> <li>・食中毒の防止</li> <li>・調理の手順</li> <li>・手洗い</li> <li>・調理器具の衛生的な扱い方</li> <li>・食品の衛生的な扱い方</li> <li>・調理中の注意</li> <li>・包丁を使うときの注意</li> <li>・ガスコンロを使う時の注意</li> <li>・蒸し調理の方法</li> <li>・調理実習（ぶた肉のしょうが焼き）</li> <li>・調理実習（ハンバーグ）</li> <li>・調理実習（さけのムニエル）</li> <li>・調理実習（さばのみそ煮）</li> <li>・弁当作りに挑戦しよう</li> <li>・食品の安全を守る取り組み</li> <li>・洗濯機での洗濯</li> <li>・アイロンを使うときの注意</li> <li>・はさみの受け渡し</li> <li>・ミシンを扱うときの注意</li> <li>・幼児のおもちゃ</li> <li>・健康で快適な室内環境</li> <li>・健康で快適な住まい</li> <li>・室内空気を汚染するもの</li> <li>・家族の住まいを安全・安心に</li> <li>・家庭内事故の現状</li> <li>・家庭内事故の予防</li> <li>・ヒートショック</li> <li>・危険探しのヒントとチェックポイント</li> <li>・触れ合い体験（衛生）</li> <li>・触れ合い体験（安全）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・持続可能な社会の構築（P18-P19）</li> <li>・持続可能な食生活を目指して（P104-P111）</li> <li>・持続可能な衣生活を目指して（P162-P165）</li> <li>・持続可能な住生活を目指して（P186-P187）</li> <li>・省エネルギーと持続可能な社会（P210-P216）</li> <li>・持続可能な家庭・地域生活（P260-P269）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の民族衣装</li> <li>・世界のさまざまな住まい</li> <li>・フェアトレード</li> <li>・赤ちゃんが学校に</li> <li>・幼児の成長を支える地域の役割</li> <li>・子どもを守る条約や法律</li> <li>・ユニセフの活動</li> <li>・赤ちゃん一人間の育ちの始まりー</li> <li>・ユニバーサルデザイン みんなが暮らしやすい社会を目指して</li> </ul>

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 教図】 (中学校 技術・家庭 家庭分野)

e 安全・衛生に関する内容を取り上げている箇所	f 持続可能な社会に関する内容を取り上げている単元	g 発展的な内容を取り上げている箇所
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 実習は安全に取り組もう！</li> <li>・ 高齢者の疑似体験の注意</li> <li>・ 地域の方々や高齢者とかかわるときの注意点</li> <li>・ 幼児のおやつのアレルギーの注意</li> <li>・ 幼児の遊び道具の選び方についての注意</li> <li>・ 幼児とのふれ合い実習中のポイント</li> <li>・ 幼児とかかわるときの注意点（話し合ってみよう）</li> <li>・ おもな食中毒の原因と予防法</li> <li>・ 調理の手順に関する安全と衛生の配慮</li> <li>・ 包丁やまな板の扱い方</li> <li>・ 【資料】食中毒に気をつけよう</li> <li>・ 火加減の調節</li> <li>・ ガスコンロを扱うときのおもな注意点</li> <li>・ IH調理器を扱うときのおもな注意点</li> <li>・ 調理の後かたづけの安全と衛生</li> <li>・ 肉の衛生的な取り扱い</li> <li>・ 食中毒の予防（ぶた肉のしょうが焼き）</li> <li>・ 食中毒の予防（ハンバーグステーキ）</li> <li>・ 食中毒の予防（肉じゃが）</li> <li>・ 食中毒の予防（シューマイ）</li> <li>・ 魚の衛生的な取り扱い</li> <li>・ 食中毒の予防（いわしのかば焼き）</li> <li>・ 食中毒の予防（煮魚）</li> <li>・ 食中毒の予防（ムニエル）</li> <li>・ 食中毒の予防（魚のホイル蒸し）</li> <li>・ 食中毒の予防（とん汁）</li> <li>・ 食中毒の予防（筑前煮）</li> <li>・ 食中毒の予防（弁当をつくろう）</li> <li>・ 電子レンジの注意点</li> <li>・ 見えない衣服の汚れ</li> <li>・ アイロンをかける</li> <li>・ 製作中、ここに注意しよう！</li> <li>・ 裁断の方法</li> <li>・ ミシンで縫う</li> <li>・ 生活行為と住まいの中の空気の汚れ</li> <li>・ 住まいの中で起こる事故</li> <li>・ 住まいの安全対策の例</li> <li>・ さまざまな自然災害</li> <li>・ 自然災害への備え</li> <li>・ 若者の消費者トラブルの例</li> <li>・ もしも消費者に権利がなかったら</li> <li>・ 【資料】消費者の声で変わった商品の例</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 持続可能な社会の構築【ガイダンス】(P1)</li> <li>・ 衣服を計画的に活用できるようになるう (P174-175)</li> <li>・ 私たちの消費生活 (P222-223)</li> <li>・ 買い物の社会的な意味(P252)</li> <li>・ 環境に及ぼす影響を考えて行動しよう (P258-260)</li> <li>・ 「私たちの消費生活」の課題と実践(P274)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 世界の衣食住</li> <li>・ 幼児の大好きな、ごっこ遊びを見てみよう</li> <li>・ 子どものすこやかな成長のために</li> <li>・ 味といっしょに楽しもう～地域の伝統的な器～</li> <li>・ マンガやアニメの主人公は、どのような住まいで暮らしているの？</li> <li>・ フェアトレードのチョコレートで児童労働をなくす</li> <li>・ ラナブラザの悲劇</li> </ul>

「別紙2-3」 【(1) 内容 イ 調査項目の具体的な内容 開隆堂】 (中学校 技術・家庭 家庭分野)

e 安全・衛生に関する内容を取り上げている箇所	f 持続可能な社会に関する内容を取り上げている単元	g 発展的な内容を取り上げている箇所
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼児の視野</li> <li>・ 遊びと安全</li> <li>・ 楽しく安全に実習しよう</li> <li>・ 十分に換気する(実験)</li> <li>・ 調理の衛生と安全</li> <li>・ 加熱するときの注意</li> <li>・ 蒸し器の使い方</li> <li>・ 包丁を使う時の注意</li> <li>・ 食中毒を起こさないために必要なこと</li> <li>・ 衛生的な扱い(肉の特徴と調理)</li> <li>・ 調理実習安全(しょうが焼き)</li> <li>・ 調理実習衛生(しょうが焼き)</li> <li>・ 調理実習衛生(煮込みハンバーグ)</li> <li>・ 調理実習衛生(蒸しどり)</li> <li>・ 調理実習衛生(牛丼)</li> <li>・ 調理実習衛生(シチュー)</li> <li>・ 調理実習衛生(ぶた肉の甘酢あん)</li> <li>・ 衛生的な扱い(魚の特徴と調理)</li> <li>・ 調理実習衛生(煮魚)</li> <li>・ 調理実習衛生(つみれ汁)</li> <li>・ 調理実習衛生(かば焼き)</li> <li>・ 調理実習衛生(ムニエル)</li> <li>・ 調理実習衛生(白身魚のホイル蒸し)</li> <li>・ 調理実習安全(蒸し野菜のサラダ)</li> <li>・ 調理実習衛生(青菜の卵とじ)</li> <li>・ 調理実習衛生(筑前煮)</li> <li>・ 食物アレルギー物質を含む食品</li> <li>・ アイロンを使うときの注意</li> <li>・ 針の安全</li> <li>・ はさみの安全</li> <li>・ 給食や掃除の時間に使おう(マスク&amp;三角巾)</li> <li>・ 幼児の家庭内事故と安全対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 持続可能な社会の構築へ【ガイダンス】(P8-9)</li> <li>・ 持続可能な家庭生活(P82-85)</li> <li>・ 持続可能な食生活(P172-177)</li> <li>・ 新たに衣服が必要になったとき(P200-201)</li> <li>・ 持続可能な衣生活(P226-231)</li> <li>・ 持続可能な住生活(P256-261)</li> <li>・ 持続可能な社会に向けて(P284-291)</li> <li>・ 世界に視野を広げて③(P308)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家族・家庭を支える経済</li> <li>・ 家庭生活を支える社会</li> <li>・ 乳児期の場合</li> <li>・ アタッチメント(愛着)と探索行動</li> <li>・ 子どもの健やかな成長のために</li> <li>・ 目に見えない栄養素を見てみよう</li> <li>・ 進化する素材</li> <li>・ 子どもの権利条約</li> <li>・ ふだん→災害時→生活再建のサイクルで学ぶ</li> <li>・ 災害後の生活の立て直し</li> <li>・ 児童労働の実態</li> <li>・ 世界に視野を広げて① 世界の生活文化を見てみよう</li> <li>・ 世界に視野を広げて② いろいろなマーク</li> <li>・ 世界に視野を広げて③ 国際的視点から見るプラスチック汚染</li> </ul>

「別紙2-4」【 防災や自然災害の扱い 】（中学校 技術・家庭 家庭分野）

発行者	「教材名」 【掲載方法】 記述の概要（掲載ページ）
東 書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「防災リュック」【本文・イラスト・写真】いざという時に役立つ防災リュックの製作（P154）</li> <li>・「災害への対策」【本文・イラスト・写真】日本の災害と防災・減災、地震への備え（P182-183）</li> <li>・「災害への対策」【コラム】常に一定量の食品や生活用品を家に備蓄しておく方法をローリングストック法という。（P183）</li> <li>・「災害への対策」【資料】中高生が被災時にできたこと（P184）</li> <li>・「災害への対策」【資料】避難所や仮設住宅での暮らしをよりよくする工夫（P185）</li> <li>・「持続可能な住生活を目指して」【写真】防災訓練・災害図上訓練（D I G）の様子（P187）</li> <li>・「地域での協働を目指して」【資料】「助けられる人」から「助ける人」へー地域の人との関わり、ともに生きるー（P264）</li> <li>・「地域での協働を目指して」【写真】防災訓練（P265）</li> <li>・「生活の課題と実践」【本文】炊き出し訓練の開催計画について（P281）</li> <li>・「災害に備える」【本文・イラスト】食料品・衣類の備えや非常持ち出し品（P286-287）</li> </ul>
教 図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「家庭生活と地域のかかわりを知ろう」【資料】中学生が地域を支える！（P28）</li> <li>・「間食をつくろう」【資料】災害時の食生活を考えよう（P139）</li> <li>・「衣服の手入れをしよう」【資料】非常時の衣生活（P171）</li> <li>・「災害に備えた安全な住まい方を考えよう」【本文・イラスト・写真・メッセージ】さまざまな自然災害（P214-217）</li> <li>・「センパイに聞こう！」【本文・写真】防災アプリの開発者（P221）</li> </ul>
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「多様な人々が暮らす地域」【本文】災害時の地域の取り組み（P81）</li> <li>・「多様な人々が暮らす地域」【写真】熊本地震避難所の中学生の様子（P81）</li> <li>・「加工食品の活用」【本文・写真】災害時の調理のポイント（P157）</li> <li>・「加工食品の活用」【本文】加工食品と食料備蓄（P157）</li> <li>・「加工食品の活用」【実習例】バッククッキング～カレーうどん～の作り方（P157）</li> <li>・「生活を豊かにするものの製作」【本文・写真・図】非常時に備えて 非常持ち出し袋の作り方（P220）</li> <li>・「住環境」【写真】大洲防災公園（P233）</li> <li>・「災害に備えた空間」【本文・イラスト・グラフ】自然災害と安全対策 住まいの地震対策 阪神・淡路大震災における内部被害によるけがの原因（P246-247）</li> <li>・「わたしたちの防災」【本文・写真・図】日本を襲った自然災害の例（P248）</li> <li>・「ふだん→災害時→生活再建のサイクルで学ぶ」【発展】家族や地域の話し合いから公的機関へ（P249）</li> <li>・「平常時からの備え」【本文】何を備えるか考えてみよう（P250）</li> <li>・「災害発生時の対応」【本文】避難について考えてみよう（P251）</li> <li>・「災害の種類によって異なる緊急避難場所」【本文】「（指定）緊急避難場所」と「（指定）避難場所」の違い（P252）</li> <li>・「災害時の生活」【本文】避難所生活の実際「（P253）</li> <li>・「災害後の生活の立て直し」【本文】応急仮設住宅、災害公営住宅（P254）</li> <li>・「未来を見ずえた住まい方」【コラム・写真】はじまっている地域の活動に取り組む新しい形（P258）</li> <li>・「生活の課題と実践」【本文・イラスト】我が家の災害への準備は十分なのだろうか・・・（P292）</li> <li>・「B 住生活とつながる実践例」【本文・写真】我が家の防災チェック（P302）</li> </ul>

「別紙2-5」【 持続可能な社会づくりの扱い 】（中学校 技術・家庭 家庭分野）

発行者	「教材名」 【掲載方法】 記述の概要（掲載ページ）
東 書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「生鮮食品の特徴」【コラム】コールドチェーン、食品ロスについて記載されている。(P54)</li> <li>・「日常食の調理」【コラム】食品ロスについて記載されている。(P62)</li> <li>・「持続可能な食生活を目指して」【コラム】日本の食料自給率について記載されている。(P104)</li> <li>・「持続可能な食生活を目指して」【コラム】資源の無駄をなくす取組の共通言語について記載されている。(P105)</li> <li>・「持続可能な食生活を目指して」【コラム】バーチャルウォーターについて記載されている。(P106)</li> <li>・「持続可能な食生活を目指して」【本文】サステナブルクッキングについて記載されている。(P108-109)</li> <li>・「衣服計画と必要な衣服の選択」【コラム】ごみとして出された衣服について記載されている。(P139)</li> <li>・「持続可能な衣生活を目指して」【コラム】仕立て直しについて記載されている。(P143)</li> <li>・「持続可能な衣生活を目指して」【本文】資源や環境と衣服、資源や環境に配慮した衣生活の工夫に関する内容が記載されている。(P162-163)</li> <li>・「持続可能な衣生活を目指して」【資料】リ・ファッションの3Rについて記載されている。(P162)</li> <li>・「持続可能な衣生活を目指して」【資料】江戸時代と循環型社会について記載されている。(P162)</li> <li>・「持続可能な衣生活を目指して」【コラム】繊維のリサイクルについて記載されている。(P162)</li> <li>・「持続可能な衣生活を目指して」【図1】衣類の生産から廃棄までの流れについて記載されている。(P163)</li> <li>・「健康で快適な室内環境」【コラム】シックハウス症候群について記載されている。(P176)</li> <li>・「家族の住まいを安全・安心に」【コラム】キッズデザイン賞について記載されている。(P181)</li> <li>・「災害への対策」【コラム】広域避難場所について記載されている。(P184)</li> <li>・「持続可能な住生活を目指して」【本文】持続可能な社会と私たちの住生活に関する内容が記載されている。(P186-187)</li> <li>・「持続可能な住生活を目指して」【図1】緑のカーテンについて記載されている。(P186)</li> <li>・「持続可能な住生活を目指して」【図2】天窓や高窓を取り入れた住まいについて記載されている。(P186)</li> <li>・「持続可能な住生活を目指して」【図3】太陽熱温水器の設置について記載されている。(P186)</li> <li>・「持続可能な住生活を目指して」【コラム】緑のカーテンについて記載されている。(P186)</li> <li>・「持続可能な住生活を目指して」【図5】空き家利用について記載されている。(P187)</li> <li>・「持続可能な住生活を目指して」【図6】地域のためにできる活動の例について記載されている。(P187)</li> <li>・「持続可能な住生活を目指して」【資料】環境共生住宅について記載されている。(P189)</li> <li>・「何を考えて決めていますか」【コラム】間伐材の有効利用について記載されている。(P206)</li> <li>・「消費者としてできること」【コラム】世界消費者権利デーについて記載されている。(P208)</li> <li>・「省エネルギーと持続可能な社会」【本文】私たちの生活とエネルギー消費、資源の消費と廃棄物に関する内容が記載されている。(P210-213)</li> <li>・「省エネルギーと持続可能な社会」【コラム】冬のエネルギー消費量について記載されている。(P211)</li> <li>・「省エネルギーと持続可能な社会」【資料】私たちにもできる省エネルギーについて記載されている。(P210)</li> <li>・「省エネルギーと持続可能な社会」【コラム】LED電球について記載されている。(P211)</li> <li>・「省エネルギーと持続可能な社会」【資料】ごみゼロについて記載されている。(P212)</li> <li>・「省エネルギーと持続可能な社会」【コラム】家電リサイクル法について記載されている。(P212)</li> <li>・「持続可能な消費生活を目指して」【本文】持続可能な社会の実現、エシカル消費と消費者市民社会に関する内容が記載されている。(P214-215)</li> <li>・「持続可能な消費生活を目指して」【コラム】グリーンコンシューマー活動について記載されている。(P214)</li> <li>・「家庭生活の協力・協働」【コラム】仕事と生活の調和憲章について記載されている。(P222)</li> <li>・「支えられて身につける生活習慣」【コラム】幼児の衣服の配慮について記載されている。(P236)</li> <li>・「家庭分野とSDGs」【本文】SDGsについて記載されている。(巻末P4)</li> </ul>

「別紙2-5」【 持続可能な社会づくりの扱い 】（中学校 技術・家庭 家庭分野）

発行者	「教材名」 【掲載方法】 記述の概要（掲載ページ）
教 図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「家族の一員としてできることを考えよう」【資料】男女共同参画社会について記載されている。(P19)</li> <li>・「家族関係をよりよくする方法を考えよう」【資料】家族のことで困ったことがあったら、家族以外に相談することについて記載されている。(P23)</li> <li>・「家庭生活と地域のかかわりを知ろう」【図】協働活動の例として、つくる責任、つかう責任と陸の豊かさを守ろうの例が記載されている。(P29)</li> <li>・「幼児とふれ合ってみよう」【資料】質の高い教育をみんなの例について、さまざまなふれあいについて記載されている。(P62)</li> <li>・「幼児とふれ合ってみよう」【発展】子どものすこやかな成長のためについて記載されている。(P64)</li> <li>・「衣服を計画的に活用できるようになろう」【参考】SDGsとファッションについて、エシカルファッションについて記載されている。(P174)</li> <li>・「衣服の計画的に活用できるようになろう」【図】持続可能な衣類計画について記載されている。(P175)</li> <li>・「私たちの住生活」【本文】住み続けられるまちづくりと気候変動に具体的な対策がされた住まいが掲載されている。(P198-199)</li> <li>・「家族が暮らしやすい住まい方を考えよう」【図】家族構成の変化と住まい方の変化の例について記載されている。(P205)</li> <li>・「災害に備えた安全な住まい方を考えよう」【本文・イラスト】自然災害による防災の具体的な対策に向けて記載されている。(P216-217)</li> <li>・「私たちの消費生活」【本文】消費生活とSDGsのつながりについて記載されている。(P222-223)</li> <li>・「消費生活が社会に与える影響を考えよう」【本文・資料】フェアトレード、ラナブラザの悲劇、エシカルについて記載されている。(P256-257)</li> </ul>
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ガイダンス」【本文】持続可能な社会の構築について記載されている。(P8-9)</li> <li>・「持続可能な家庭生活」【本文】持続可能な家庭生活について記載されている。(P82)</li> <li>・「持続可能な家庭生活」【図】持続可能な子育て環境について、岩手県紫波町の例が記載されている。(P83)</li> <li>・「調理の前に知っておきたいポイント」【本文】環境に配慮した調理について記載されている。(P118-119)</li> <li>・「日常食の調理と地域の食文化」【本文】加工食品の活用 加工食品と食料備蓄について記載されている。(P157)</li> <li>・「受け継がれてきた食文化」【図】地域食材をいかすスローフード運動について記載されている。(P159)</li> <li>・「受け継がれてきた食文化」【写真】日本各地の郷土料理について記載されている。(P160-161)</li> <li>・「献立づくり」【本文・写真】環境に配慮した調理例が記載されている。(P168)</li> <li>・「持続可能な食生活をめざして」【本文】SDGsと食生活の関係について記載している。(P172)</li> <li>・「環境に配慮した衣生活」【本文】SDGsと衣生活との関係について記載している。(P226)</li> <li>・「未来を見すえた住まい方」【本文】SDGsと住環境との関係について記載している。(P256)</li> <li>・「購入のときに考えること」【本文】持続可能な生活を意識した購入について記載している。(P267)</li> <li>・「自立した消費者になるために」【本文】エシカル消費について記載している。(P283)</li> <li>・「持続可能な社会の実現をめざして」【資料】自分たちができる取組について考える内容について記載している。(P288)</li> </ul>

「別紙2-6」【 障害者理解に関する扱い 】（中学校 技術・家庭 家庭分野）

発行者	「教材名」 【掲載方法】 記述の概要（掲載ページ）
東 書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「家族の住まいを安全・安心に」【本文・写真】身近なバリアフリー、ユニバーサルデザインに関する内容（P179）</li> <li>・「みんなが暮らしやすい社会を目指して」【本文】身の回りのユニバーサルデザインに関する内容（P288-289）</li> <li>・「みんなが暮らしやすい社会を目指して」【コラム】日本障がい者ファッション協会の方の体験談（P289）</li> </ul>
教 図	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「家庭生活と地域のかかわりを知ろう」【本文・図】助けが必要な人とかかわるときの注意点（P30）</li> <li>・「家族の生活と住まい方」【本文】車いすでも使いやすい住まい方の例（P204）</li> </ul>
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ガイダンス自立と共生で成り立っている生活」【本文】“自立と共生”を実践する（P11）</li> <li>・「これまでとこれからの自分」【本文】様々な年齢や立場の人々とかかわり（P19）</li> <li>・「多様な家族関係」【本文・写真・コラム】ヤングケアラーの声（P31）</li> <li>・「家庭生活を支える社会」【発展】生活を支える制度の実際（P36）</li> <li>・「多様な人々が暮らす地域」【本文・図・写真・コラム】誰もが暮らしやすい地域をめざす、目の不自由な人との交流（P80-81）</li> <li>・「自分らしい着方」【本文・写真・コラム】ユニバーサルファッション（P205）</li> <li>・「持続可能な住生活」【本文・写真・図・コラム】誰もが住みやすい環境を（P258）</li> <li>・「世界に視野を広げて②」【本文・図】いろいろなマーク（P307）</li> </ul>

「別紙2-7」 【 性差と家族についての扱い 】 (中学校 技術・家庭 家庭分野)

発行者	「教材名」 【掲載方法】 記述の概要（掲載ページ）
東 書	<p>○男女共同参画社会に関する内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「男女共同参画社会基本法」</li> </ul> <p>【本文】 この法律は、社会のあらゆる分野の活動に男女が対等に関わっていくことを目指しています。家庭においては、男女が対等なパートナーとして子育てや介護に関わることが大切です。また、社会的な労働の場においては、性別にとらわれずに個性と能力に応じて力を発揮できる環境づくりが求められています。(P285)</p> <p>○多様な性に関する内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域での協働を目指して」【本文・写真】心や体の性別の違い、性差の少ない制服についての内容が記載されている。(P270)</li> <li>・「地域での協働を目指して」【コラム】LGBTQの言葉の説明が記載されている。(P270)</li> </ul>
教 図	<p>○男女共同参画社会に関する内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「男女共同参画社会を目指して」</li> </ul> <p>【本文】日本では、家庭の仕事の多くをおとなの女性が行っています。(P19)</p> <p>【資料】「男女共同参画社会を目指して」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画社会とは？</li> </ul> <p>「男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮する事ができる社会」をいいます。現在、男女共同参画社会が実現出来ているといえるでしょうか。(P19)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どうして男女で違いが出るの？</li> </ul> <p>「育児休業、介護休業は、男女どちらでも取ることができますが、取得率は男女で大きな差があります。また、家事や育児にかかる時間についての調査でも、男女で大きな差が出ています。(P19)</p>
開隆堂	<p>○男女共同参画社会に関する内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ウェルビーイング 心身ともに健康に暮らすために—仕事と家庭生活—</li> </ul> <p>【コラム・図】下の図は未婚女性の理想のライフコース（個人が一生のうちにたどる道すじ）と未婚男性が将来のパートナーに期待するライフコースを表したものです。(内閣府「男女共同参画白書」令和5年) (P29)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「男女共同参画社会をめざして」</li> </ul> <p>【本文】日本では、男女共同参画社会基本法や育児・介護休業法などをつくり、社会で支え合い、性別にかかわらず個性や能力を発揮できる社会をめざしてきました。男性の育児休業取得率や子育てをしながら働く女性は年々増えています。一方で他国と比べて、賃金や家事・育児時間、国会議員・企業の管理職の数などにおいて男女差がみられます。(P82-83)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女共同参画社会基本法</li> </ul> <p>【資料】1999年に「性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮することができる社会」をめざし、施行されました。(P83)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・男女別生活時間</li> </ul> <p>【コラム】1. 有償労働（お金が支払われる仕事）と無償労働（家事や子育て、介護など家庭で行われ、お金が払われない仕事）の時間は、男性と女性でちがいはありますか。(P83)</p> <p>○多様な性に関する内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「多様な人々が暮らす地域」【本文】LGBTなどの人たちが差別や偏見なく自分らしく生きられるように配慮した制度について記載されている (P80)</li> <li>・「多様な人々が暮らす地域」【注釈】LGBTQの語句の説明が記載されている (P80)</li> <li>・「多様な人々が暮らす地域」【コラム】トランスジェンダーの中学生の新聞記事が記載されている (P81)</li> </ul>

「別紙2-8」【 オリンピック・パラリンピックの扱い 】（中学校 技術・家庭 家庭分野）

発行者	「教材名」 【掲載方法】 記述の概要（掲載ページ）
東 書	記載なし
教 図	記載なし
開隆堂	<p>「一着ずつ心を込めて、ドレスで希望を届ける」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・【本文・写真・コラム】東京五輪の開会式で着用されたラッフルドレスの製作（P210）</li> </ul>

「別紙2-9」【 固定的な性別役割分担意識に関する記述等 】（中学校 技術・家庭 家庭分野）

発行者	「教材名」 【掲載方法】 記述の概要（掲載ページ）
東 書	<p>「学んだことを社会に生かす」                      ・【本文】性別にとらわれずに個性と能力に応じて力を発揮できる環境づくりについて記載されている(P285)</p>
教 図	<p>「家族の一員として」                      ・【本文】日本では、家庭の仕事の多くを、おとなの女性が行っています(P19)</p>
開隆堂	<p>「様々な家族・家庭」                      ・【本文・グラフ・コラム】性別役割分業 「社会的・文化的な性」＝ジェンダー 女性差別撤廃条約 (P28-29)                      「誰もが尊重される家庭・地域の生活」                      ・【本文・写真・図・グラフ】女子の教育の権利 ジェンダー 暮らしの中のジェンダー (P82-83)</p>

「別紙3」 【(2)構成上の工夫】(中学校 技術・家庭 家庭分野)

発行者	生徒の学習意欲を高めるための工夫	実習を分かりやすく示すための工夫	職業観・勤労観に関連する内容の取り上げ方の工夫	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた工夫	ユニバーサルデザインの視点	デジタルコンテンツの扱い
東 書	<ul style="list-style-type: none"> <li>写真やイラストを多く用い、視覚的に理解しやすい工夫されている。また、写真も細かい手順などを掲載することでやり方などが理解しやすくなっている。</li> <li>学習内容が掲載されている全てのページに二次元コードが付いているので、動画を見ながら実践することができる仕組みになっている。</li> <li>各題材の終わりに学習のまとめページがあり、生徒自身が学習したことを確認し振り返ることができる工夫がされている。</li> <li>ページの下に「せいかつメモ」があり、学習内容がより深められるようになっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調理実習に関しては、単品の料理に加えて、その料理と組み合わせる副菜の例も掲載されており、それらを合わせることで1食分の献立が整えられるようになっている。</li> <li>調理の手順が細かく文章と写真で掲載されており、調理の方法が分かりやすい。</li> <li>衣服の実習に関しては、小学校で学習する手縫いの基礎の復習のページが掲載されており、苦手な生徒にとっても復習がしやすいようになっている。</li> <li>「私のオリジナル」と題して、製作した作品の応用例が示されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「プロに聞く!」というコーナーがあり、家庭分野の学習に関連した仕事に就く方からの学習を深めるアドバイスや中学生へのメッセージが掲載されている。管理栄養士、危機管理アドバイザー、消費生活アドバイザー、保育士など各分野に精通する人等が掲載されている。</li> <li>「学んだことを社会に生かす」というページには、「プロに聞く!」に掲載された17名が内容別に一覧でき、学習と社会とのつながりを意識できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「レッツスタート」というコンテンツが盛り込まれており、さまざまな場面で設定されていることで、自分事として考えることができる。</li> <li>発想する、整理する、比較する、分類する、計画する、順序立てる、順位付ける、多面的に見る、構造化するといった思考ツールが各所にあり、グループやクラスで意見をまとめたりするときに活用できる。</li> <li>学んだ知識を実生活に生かせるように写真が多く掲載され、各領域で実習のページを充実させている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>見やすく読み間違えにくい、ユニバーサルデザインフォント(UD書体)を採用している。</li> <li>カラーユニバーサルデザインを使用している。</li> <li>食品の押さえ方では、右利きと左利きの写真が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードに対応した端末で読み取ると、教科書の内容に関連するコンテンツを参照することができる。</li> <li>動画だけでなく、資料を参照することができたり、対応したワークシートなども掲載されたりしている。</li> <li>二次元コードのコンテンツは373箇所にとんでいる。</li> <li>デジタル思考ツールには、思考ツールのフォーマットが掲載されている。</li> </ul>
教 図	<ul style="list-style-type: none"> <li>内容を理解しやすいように、写真やイラストを多く掲載している。資料が多く、視覚的に分かりやすい。</li> <li>調理実習のためのレシピが多く、「～してみよう」という活動的な項目が多いので、興味関心をもちやすい。</li> <li>各領域ごとに「学びを生かそう」や「学習のふり返し」があり、学びを深めることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードで作り方を確認することもでき、手順が写真で分かりやすく説明されている。</li> <li>安全面や衛生面に関することも丁寧に記載されている。</li> <li>失敗例が記載されているので、注意する点を考えながら実習に取り組むことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>各単元に関わる職業に就いている人から、職業の説明ややりがいについて書かれた「センパイにこう!」が単元の最後に掲載されている。</li> <li>各単元に関わりのある様々な職業に就いている人から、中学生へのメッセージが記載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「やってみよう」「話し合ってみよう」など主体的・対話的に活動できる内容にマークがついている。</li> <li>主体的・対話的な学びを通じて、知識や技能を身に付けたあとに、学びを生かそうで工夫しながら課題に取り組み、思考力、判断力、表現力を養えるような流れがある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ユニバーサルフォントを採用し、ルビが大きく読みやすく工夫されている。</li> <li>カラーユニバーサルデザインに配慮されている。</li> <li>食品の押さえ方では、右利きと左利きの写真が掲載されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードを読み取ると、教科書の内容に関するコンテンツを見ることができる。</li> <li>調理に関する動画や基礎縫いに関する動画が豊富である。</li> <li>各動画は短いものなので、授業の中に取り入れやすい。</li> </ul>
開隆堂	<ul style="list-style-type: none"> <li>各ページの下に「豆知識」が記載されており、学習内容への興味・関心や、意欲を高めるような工夫がされている。</li> <li>関連する教科のマークがあり、教科横断的に学べるようになっている。</li> <li>現代的な話題や課題などを取り上げ、関心をもって学習に取り組めるように工夫されている。</li> <li>簡単にできる実験例などがあり、科学的根拠が視覚的に分かるように工夫されている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調理の手順が、横流れに記載し、経過時間とともに写真で示されている。</li> <li>「調理方法Q&amp;A」で生活の疑問に気付き、科学的な理解を深める工夫がされている。</li> <li>デジタルコンテンツは、実習・製作工程・道具の扱い方等の内容に区切って、見ることができる。</li> <li>道具の扱い方などが、写真と文章で説明されていて、分かりやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「先輩からのエール」「地域の取組」「中学生の取組」に、職業や地域等、キャリアにつながる内容が記載されている。</li> <li>専門性の高い職業人のエピソードが紹介されており、各内容と職業観へのつながりを意識できる構成になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「話し合ってみよう」など主体的・対話的に活動できる内容にマークがついている。</li> <li>発表する目的や実習内容が明確で、主体的・対話的で深い学びにつながるよう工夫されている。</li> <li>各単元ともに、自分の興味・関心・疑問をもてるような導入になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本文が見開きページの中央にあるように構成されており、参考資料などは、左右の外側に配置され、題材ごとの内容がわかりやすくなっている。</li> <li>重要な語句は、黒太字のゴシック体で書かれ、本文全体はUDフォントで統一され読みやすく、重要語を判読しやすくなっている。</li> <li>カラーバリアフリーの観点から図やグラフの輪郭や配色など、読み取りやすい配慮をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二次元コードに対応した端末で読み取ると、教科書の内容に関連するコンテンツを参照することができる。</li> <li>実習・製作工程・道具の扱い方等の内容に区切って、見ることができる。</li> <li>基本技能、実習手順、ロールプレイング、キャリアインタビュー、リンクページの動画資料など、動画が豊富である。</li> </ul>